

令和5年
9月3日執行
一関選挙区

岩手県議会議員選挙選挙公報

岩手県選挙
管理委員会
TEL 019-629-5238



3期12年（無所属）
佐々木ともかず
46才

地域とともに

現在の県政は優秀な行政マンにより、そつがなく穴のない施策が遂行されていますが、かゆいところに手が届いていない印象を受けませんか？結果としてこの10年で人口減少は進み、地域からは限界だとの声が聞かれます。この地に生まれ育ち、将来に責任ある世代として、高齢者からお子様まで、安心して生涯をおくれる両磐地域を創っていくためには、議会の場で徹底議論をし、県民の実態に沿った県政に変えていかなければなりません。3期12年の経験と46歳の若さで地域課題を国政、県政、市政に繋ぎ、解決策を行政との切磋琢磨で創る **もっとも地域課題に精通した議員を目指します!!**

いわて刷新！

- ①人口減少対策
 - ・若年女性の社会減対策、コミュニティ支援強化
- ②県民所得の引き上げ
 - ・物価燃料飼料高騰支援の拡充、岩手牛統一ブランド化、県南ひとめの特A奪還、基盤整備の促進
 - ・地場企業への増設支援、中小企業の働き方改革や賃金アップ、人材確保支援
 - ・飲食業、観光業等へのアフターコロナ、物価高影響への継続的な支援
 - ・自伐型林業の推進、『いわて木づかいの家』拡充
- ③子供たちの学力・運動能力の向上と子育て支援
 - ・学習支援及び地域部活動支援
 - ・医療的ケア児、ダブルケア世帯支援。産後ケアの充実
- ④医療・介護・福祉、公共交通を含めた災害に強い社会基盤の強化
 - ・生涯安心して暮らせる医療・介護・福祉の充実
 - ・大船渡線の維持存続、利用促進

プロフィール

1977年 一関市東山町生まれ 満46歳
東山中 ー 盛岡一高 ー 法政大学法学部卒
岩手県議会議員 3期 12年
（南）げいび観光センター 常務取締役
（株）マンゲタック 館が森高原ホテルCEO
H29 一関青年会議所 専務理事
R4 一関商工会議所青年部 副会長
R5 一関商工会議所 東山地域 運営協議会幹事

夢 希望 笑顔あふれる地域をつくる



立憲民主党公認
ふじしろ たかし
44歳

「あなた」を愛する『あなた』のために頑張ります。



『あなた』の声を県政へ届けます。

ふじしろたかしプロフィール

藤代 崇 昭和53年室根町折壁生まれ
岩手県立千厩高等学校卒業
東海大学政治経済学部 政治学科卒業
一関商工会議所室根地域運営協議会幹事

ふじしろたかしが目指す7つの目標

1. 地域の声を県政へ届ける
2. 若い人が安心して子供を産み育てられる環境整備
 - 若者の所得を増やす ●婚活支援の充実 ●産科、婦人科の充実
 - 子育てと仕事の両立に向けた環境づくり ●遊びを学びに
3. 超高齢社会に対応した医療福祉体制・環境づくり
 - 医師の地域偏在を解消し、地域医療を再生 ●福祉施設の充実
 - 交通弱者、買い物弱者支援の充実
4. 地域資源を活かした産業の振興
 - 農業を成長産業へ ●商工業の振興 ●観光を成長産業へ
5. 障がい者福祉の充実
 - 障がい者福祉サービスへの支援が必要です
 - 農福連携など障がい者雇用や所得向上が必要です
6. 災害に強いまちづくりの推進
7. スポーツの力で地域を元気に

唯一の 自民党 候補として

国の支援を最大限引き出し、責任持って責任持って 地元の課題に取り組めます！

医療・介護・子育て、雇用 将来が心配ない地域にします

農業、商業、観光も、教育、道路、鳥獣対策もすべてやりますが、

(1)「医療・介護・子育て」を充実するということは

- ・高齢者、家族、若い世代が安心 → 福祉
- ・各地域に雇用の場が生まれる → 雇用
- ・地元商店から米、魚、衣料品を購入 → 所得

※長年、各地域に女性の雇用の場をつくってきました

(2)「ILC国際リニアコライダー」建設実現のために

・自民党の公約に、政府の方針、政府の予算に

(3)「雇用」をつくります

一関高専と連携し「若い人が望む仕事をつくる」



自民党
神崎ひろゆき

略歴・役職・表彰

- 昭和36年4月一関市竹山町生まれ
- 山目小・中、一関一高、文教大学
- 神良商店（家業）
- 福光園 在宅介護サービス所長
- 一関市議 3期 ・ 県議 3期
- ◎ 岩手県 ケアマネジャー 会長
- ◎ 岩手県 バタック連盟 会長
- 小さな親切運動 「実行賞」
- 岩手県社会福祉 「ボランティア表彰」
- 日本PTA全国協議会 「会長表彰」

令和5年
9月3日執行
一関選挙区

岩手県議会議員選挙選挙公報

岩手県選挙
管理委員会
TEL 019-629-5238

—— 2つの重要課題と3つの『やすさ』への挑戦 ——

2つの重要課題解決に政策総動員

人口減少対策

- 結婚支援の充実
- 妊娠、出産を望む方への支援充実
- 保育料や教育費等負担軽減の拡大
- 転職なき移住など、移住・定住対策強化
- 不妊治療への社会の理解促進

産業振興対策

- 市町と連携した産業用地確保
- 自動車・半導体・食産業などの企業誘致
- 農林業の生産基盤の確立とブランド化推進
- 観光産業への支援拡大
- 女性若者の起業・事業継承の支援強化
- 次世代新技術の支援

3つの「やすさ」を次代の新基準に

暮らしやすさ

- DXの推進
- 教育環境の整備
・新設工業高校の管内誘致実現
・医学部進学コースの設置
- 医療体制の強化
・県立磐井病院の拠点化推進

働きやすさ

- 女性活躍の支援拡大
- ワークেশンの推進
- 働き方改革への支援強化
- 賃上げ環境への支援拡大

生きやすさ

- 災害に強い街づくり推進
- 公共交通ネットワークの維持
- 道路整備の推進
・新笹ノ田トンネルの早期着工
・長島バイパスの建設促進
・国道4号線の拡幅実現

プロフィール ● 生年月日 1970(昭和45年)2月25日生まれ 53歳
● 出身地 一関市花巻町 ● 趣味 合唱、読書 現在、5歳と5歳の娘の子育てに奮闘中。
少子化対策や子育て対策の重要性について身をもって感じる日々。
● 経歴 1988年3月一関一高卒業。1992年3月明治大学政治経済学部政治学科卒業。IBC岩手放送に入社後、一貫して報道記者として活躍。警察司法、金石支社、県政等を担当。ローカルニュース番組の解説などのほか、JNN報道特集、筑紫哲也ニュース23などの制作も手掛ける。2007年県議選初当選。通算3期。
● 議会等の役職(現職) 岩手県監査委員、県政調査会長
● これまでの主な役職 県議会予算特別委員長、県議会総務常任委員長、国民民主党県連(旧)政調会長、立憲民主党県連政調会長



立憲民主党公認
県議会議員候補者

岩渕
まこと

次代を拓き、未来につなぐ。

いまの県政をさらに前にすすめて

実現めざします

子育て支援
3つのゼロ



高齢者に
3つの安心



物価高騰から
暮らし・農業を守る



日本共産党
高田
一郎

①給食費ゼロ

②第1子から保育料ゼロ

③子どもの国保税ゼロ

- ♥ 中小企業を支援し
時給1500円の最低賃金を
- ♥ 男女賃金格差是正など
ジェンダー平等を推進

国民年金でも入れる

①特養ホーム増設

加齢性難聴者の

②補聴器購入補助

③国保・介護保険の負担軽減

飼料・肥料・燃料代補助

低所得世帯への支援

エアコン設置へ補助

再生産できる
農産物の価格保障・所得補償

保険証の廃止をやめさせます
大軍拡・大增税やめて、暮らしに予算を



ともに新しい岩手をつくるう!

飯沢
ただし
の
重点
施策

1 ILCの実現と産業集積地の形成

2 グローバル社会で活躍できる人材の育成

3 県立病院の機能別強化と地域包括ケアシステムの充実

4 農業生産基盤の強化と農業所得の向上

5 地域に根差した県立高校の存立



飯沢
ただし
(61歳)

【経歴】一関一高・成蹊大学卒業 岩手県議会議員6期

